

令和6年5月 市長への投書箱 投書内容と回答(投書者が公開を希望した案件のみ)

受付日	令和6年5月7日	担当所属	地域包括ケア課
受付場所	メール		
件名	生活保護における長期入院・入所者の保護の見直しについて		
投書内容	生活保護受給者に対する、扶助費(保護費:医療扶助)の削減について、私的な見解により、各自治体(不特定多数)に提案・依頼するもの。		
回答の要約	本市では、生活保護法をはじめとした関係法令に基づき、国が示す実施要領等により、適正な生活保護行政の実施に努めております。 この度の投書については、御意見として承らせていただきます。		

受付日	令和6年5月7日	担当所属	保険年金課
受付場所	メール		
件名	保険年金課の窓口対応について		
投書内容	後期高齢者医療の加入手続きに来たが、書類を提出後、30分以上声かけもなく待たされた。時間がかかるようであればその説明が必要ではないか。		
回答の要約	この度は、対応した職員の配慮を欠く対応により、不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。 手続きに時間を要することが想定される場合には、事前にその旨の説明を行うとともに、来庁者の方に対しては、親切かつ丁寧な対応を心掛けるよう指導いたしました。 今後、このようなことが起きないように、職員の資質向上を図り、信頼回復に努めてまいります。		

受付日	令和6年5月13日	担当所属	交通政策課
受付場所	メール		
件名	JR渋川駅のみどりの窓口について		
投書内容	<p>JR渋川駅のみどりの窓口の閉鎖に伴い、話せる券売機利用時に長時間待たされることや高崎駅等のみどりの窓口でも混雑によりスムーズに切符が購入できない。渋川駅のみどりの窓口の復活や券売機の増設等について、市からJR東日本へ要望をしていただきたい。</p>		
回答の要約	<p>JR渋川駅のみどりの窓口閉鎖後、「話せる指定席券売機」の利用に当たり、長蛇の列ができることがある状況を市でも把握しております。 この状況を踏まえて、市では、令和6年2月にJR東日本高崎支社へ「話せる指定席券売機」の増設及び切符の購入が困難な方に対して、係員等を配置するなど円滑な販売ができるように、要望を行ったところです。 引き続き、利用者の改善状況等を踏まえながら、市として必要な要望を行ってまいります。</p>		

受付日	令和6年5月17日	担当所属	交通政策課
受付場所	メール		
件名	JR吾妻線の存続について		
投書内容	JR吾妻線(長野原草津口～大前間)の存続を強く求める。		
回答の要約	<p>JR東日本は、令和6年3月22日付で「JR吾妻線(吾妻線長野原草津口～大前間)沿線地域の総合的な交通体系に関する議論の申入れ」を行ったとプレスリリースしています。申入れを行った相手先は、群馬県、長野原町、嬭恋村となっており、申入書には、存続や廃止という前提をおかない議論を行い、利用者にとって利便性が向上する交通体系のあり方を総合的な観点から検討する必要がある等の内容が記載されているとのことです。 本市としましては、協議には加わっておりませんが、地域住民及び観光客の利便性が確保できるよう、協議の動向を注視してまいりたいと考えます。</p>		